

起因物、事故の型：乗用車、バス、バイク - 動作の反動無理な動作の死傷災害発生事例（2017年）

| 2017年発生月 | 時間    | 死傷災害発生事例  | 年齢 | 業種小コード | 労働者規模   |
|----------|-------|---|----|--------|---------|
| 1        | 18～19 | 住宅の敷地で乗客を降ろし、タクシーをバックさせようとしたが、路面が凍結していて後輪が空転してしまったため、車の前に回り込みボンネットを両手で力いっぱい押した所、突然左足くるぶし辺りに激痛がはしった。   | 59 | 40201  | 10～29   |
| 1        | 17～18 | 乗務中、T字路交差点を左折中、左手をミッションに置き、右手のみでハンドル操作をしたところ、首と右肩に痛みを感じ、首から右肩、右腕にかけてしびれを感じるようになった。  | 55 | 40202  | 50～99   |
| 1        | 3～4   | 朝刊配達のため500ccバイクに乗車し、車道を走行中、下り坂を走行していたところ、タイヤがスリップしてバランスを崩し、右側に転倒し、右足首を受傷した。   | 60 | 80205  | 50～99   |
| 1        | 6～7   | 担当車両において運行開始前に行う始業点検と車内の清掃を終えてから、前ドアのステップを降りた時に左足を捻って負傷した。負傷直後は、出庫を控えていたためそのまま発車したが、運行中に痛みを強く感じたため、途中で車両の入れ替えをし、最後まで運行した。自宅に帰り様子を見たが、左足に違和感と痛みを強く感じて、その後、左第5中足骨骨折と分かった。 | 42 | 40202  | 100～299 |
| 2        | 16～17 | 路上で教習中に、教習車（マニュアル）の助手席に乗り、運転席である生徒1名と走行していた。時速40km程で走行していた際に、ギアチェンジの指示をして、本来なら2速から3速に入れるところ、生徒が操作を誤り、1速に入れてしまい、車がエンジンブレーキにより急激に減速し、ノッキングを起こし、頸椎を痛めた                     | 34 | 120101 | 30～49   |

|   |       |   |    |        |                 |
|---|-------|---|----|--------|-----------------|
| 2 | 12~13 | バイクにまたがったまま配達（体をねじる動作）を行っていた際、背中から腰にかけて痛みが走った。落ち着くまで少し待機し動けるようになったので、午前中の配達を出来るだけ行き帰局した。帰局後も痛みがひかなかった為、管理者へ報告し病院へ行った。   | 44 | 110101 | 100<br>~<br>299 |
| 2 | 18~19 | 乗務中、非常口のブザーが鳴り、バスを停車し、非常口の扉を開け、赤いレバーを持ちながら何度も開閉している時、右手を痛めたものである。   | 54 | 40202  | 100<br>~<br>299 |
| 2 | 9~10  | 倉庫内で荷物の積み込みをされていて、荷台の後から降りようとしたら雨で靴底が濡れていて滑り、左手を荷台について支えた。その時、左肩を脱臼してしまった。  | 38 | 40301  | 100<br>~<br>299 |
| 2 | 4~5   | 新聞を配達中、方向を変える時、足首がバイクに引っ掛かり足首を強打した。   | 78 | 80205  | —               |
| 2 | 10~11 | 車庫において原付バイクに配達物を積み込み配達に出発するためバイクのサイドスタンドを外したところ、バランスを崩して倒れそうになり、バイクを支えた際に右足をひねって負傷した。   | 27 | 110101 | 100<br>~<br>299 |
| 2 | 9~10  | 日常清掃の道具を準備する為、マンション1階の駐輪場内にある倉庫に行ったが倉庫の前に単車が停まっていた為、単車を動かそうと思い抱えた際腰からボキッと音がし、腰に痛みがはしった為、帰宅し、病院で診察を受けたものである。   | 64 | 150101 | 300<br>~<br>499 |
| 2 | 11~12 | 当該被災者は、片側2車線道路の第1車線を時速約39kmで走行中、右前方第2車線目より関係乗用自動車第1車線を割って来た為、危険を感じ制動しながら約10m進行後、関係乗用自動車が急に減速し左折をした為、衝突の危険を感じ、急制動を行った。その際、急制動で追突は免れたが、衝撃で社内のお客様は転倒され、当該被災者は頸部、胸腰部、左肩を負傷した。 | 41 | 40202  | 50~<br>99       |
| 2 | 6~7   | 自動車の製造工場内にて、車両内に上半身を入れながら各種部品の組付け作業（ステアリング下部の配線、シート周辺カバーの取付け等）を行っていたところ、左胸に違和感を感じるようになった。筋肉痛だと思   | 37 | 170101 | 50~             |

|   |       |   |    |        |           |
|---|-------|---|----|--------|-----------|
|   |       | い、そのまま作業を続けていたが、後日早朝、左胸に強い痛みを感じたため、医師による診察・治療を受けた。  |    |        | 99        |
| 2 | 6~7   | 車両製造工場内組立工程にて、車両内に上半身を入れながら各種部品の組付け（ステアリング下部の配線、シート周辺カバー等の取付け）習熟を行っていたところ、左胸に違和感を感じるようになった。筋肉痛だと思い、そのまま作業を続けていた。後日早朝、左胸に強い痛みを感じた為、医師による診察・治療を受けた。 | 37 | 11502  | ~<br>9999 |
| 2 | 11~12 | 配達先でバイクを止め、サイドスタンドを立ててバイクから降りた際に、サイドスタンドが十分に立っていなかったためバイクが倒れてきた。そのためバイクを両手で受け止め踏ん張った時に腰を痛めた。  | 34 | 110101 | ~<br>999  |
| 3 | 20~21 | 業務内容は自動車のフロントドア組付、及び周辺部品の組付を行っており、左手での作業が多い。左肩付近に軽い痛みがあり、そのあと痛み増して左肩が上がらなくなり、左鎖骨骨折と判明した。  | 29 | 170101 | ~<br>499  |
| 3 | 20~21 | 組立工場ドア工程にてフロントドア組付、及び周辺部品の組付を行っており、左手の作業が多い。左肩付近に軽い痛みがあり、そのあと痛み増して左肩が上がらなくなり、左鎖骨骨折と判明した。  | 29 | 11502  | ~<br>9999 |
| 3 | 10~11 | オートバイの点検のため、センタースタンドを掛けた際、腰に痛みがはしった。  | 26 | 80209  | 1~9       |
| 3 | 15~16 | 駐車場に於いてマイクロバスから降りる際、左手で取っ手を握り前向きに飛び降りたところ、取っ手から左手を離すのが遅れ、左手だけバンザイをする格好となり負傷した。  | 64 | 170209 | —         |
| 3 | 14~15 | 二輪コース内で指導員が教習生の（体重150kg）を後部座席に乗せ模範走行し、その後運転を交代するため、指導員が右足でオートバイを支えたところ、右ふくらはぎを負傷した。   | 56 | 120101 | 50~<br>99 |
| 3 | 10~11 | 駐車場で公用車の新車が来たのでこれまでの車との違い（荷物をどれくらい積めるかなど）を確認している時に、運転席側のドアを開けた状態で車の外からレバーを引いてボンネットを開けようとしたはずみに腰に  | 45 | 80301  | 1~9       |

|   |           |  |    |        |                 |
|---|-----------|--|----|--------|-----------------|
|   |           | 激痛が走った。  |    |        |                 |
| 4 | 16～<br>17 | 駐車場でお客様の車が道路に少し車を出した所で動かなくなってしまう、通行の妨げにならないよう動かしたいので手伝ってほしいとの申し出があり、お客さまを含め3人で車を押していた際、膝に負荷がかかり負傷した。   | 45 | 110101 | 100<br>～<br>299 |
| 4 | 16～<br>17 | 運転免許試験場での二輪教習が終了し、安全協会自動車練習場の車庫内において中型二輪車を片付けようと所定の位置に持って行ったところ、二輪車の前輪が車庫内に保管してあるパイロンに接触し、ハンドルを取られて車体が左に傾いたため、それを支えようとしたところ右足首を捻った（ゆるく折り曲がった）。 | 43 | 170209 | 100<br>～<br>299 |
| 4 | 9～<br>10  | デイサービス送迎中に車から降りた際、一人で足を捻り骨折した。   | 29 | 170101 | 50～<br>99       |
| 4 | 4～5       | 配達中、バイクを止めていた時にバイクが倒れ、それを直す時に腰を痛める。  | 68 | 80205  | 10～<br>29       |
| 5 | 10～<br>11 | 所属する店より、レンタカー営業車輛を回送中、交差点で赤信号の為停車していたところ、後方より追突され、頸椎および腰椎捻挫の負傷をした。   | 34 | 80409  | 1～9             |
| 5 | 14～<br>15 | 作業の為、宿に車両を置き、作業現場に向かう為駐車場に入り、運転席より降りる際にくぼみがあるのに気付かず降りたところ、左足首をひねり痛みを感じ、その後、左足首にひびが入っていることが分かった。  | 25 | 40301  | 50～<br>99       |
| 5 | 11～<br>12 | 仕事場（マンション1F部分およびその周囲）の裏の外水道で粘土ベラ等を洗って終了後、玄関前に出ようとしたら、マンションの外階段の脇に自転車が停めてあって、前輪の向きを少し変えようとしたところ自転車が傾き、慌てて両手で止めようとしたがモーターサイクルのため重量があり、腕に負荷がかかる。  | 72 | 130201 | 10～<br>29       |
| 5 | 1～2       | 退勤時、従業員駐車場で自転車に乗り損ねて転倒し、左膝を負傷した。   | 49 | 80201  | 100<br>～        |

|   |           |  |    |        |                 |
|---|-----------|--|----|--------|-----------------|
|   |           |  |    |        | 299             |
| 5 | 15~<br>16 | 訪問介護中、利用者より買い物を依頼されバイクで買い物に行く途中、当日は雨天で路上が滑りやすくなっており、一旦停止の所で一旦停止の字の上でスリップして転倒した。  | 56 | 130201 | 10~<br>29       |
| 5 | 13~<br>14 | バス車内で広告の貼付作用を終えて座席から降りる際、右足を床につけた時に足首を捻り、お尻から床に落ち、仰向けに倒れ尾骨を骨折し、足首を捻挫した。原因は、座席が高い事と後ろ向きで降りたため手すり等の支えが中途半端となり、不安定な状態で降りたのでバランスを崩し足首を捻ったものと思われ、そのため臀部を強打し、尾骨骨折に至った。 | 57 | 150101 | 100<br>~<br>299 |
| 5 | 18~<br>19 | 待機場場にて車内で片付けをしていたところ、タオルを落とし拾おうとして左肩を捻る。大雨が降っていたので車内で左手を突っ張った状態で右手で取ろうとして左肩を捻った。タオルを取った瞬間に左肩付近でバキッと音がし、痛みでしばらく動けなくなった。   | 58 | 40201  | 10~<br>29       |
| 5 | 15~<br>16 | 夕刊配達中、新聞投函時に転倒したバイクを起こしたところ、腰を痛めたものである。  | 72 | 80205  | 10~<br>29       |
| 5 | 12~<br>13 | 二輪教習中にバイクが倒れたので、引き起こそうとしたとき、腰に激痛がはしり、ぎっくり腰となった。  | 59 | 120101 | 50~<br>99       |
| 6 | 4~5       | 朝刊を配達中、お客様宅へ新聞をお届けする為に道路脇にバイクを止め、サイドスタンドを下ろしたが、下ろし方が甘く、バイクが左側に倒れ、支えた際に左手首を負傷した。  | 60 | 80205  | 50~<br>99       |
| 6 | 15~<br>16 | バイクで走行中、後部キャリーボックスが外れてバイクが転倒した。<br>(本人は転倒していない。) 転倒したバイクを起こそうとして、腰に痛みを感じた。   | 24 | 110101 | 100<br>~<br>299 |
| 7 | 8~9       | バイクで転倒しているスタッフがいたので助けようとバイクで起こそうとしたところ急な坂のためバックしてきてささえきれず尻餅をついた。<br>(病院の敷地内において)   | 64 | 170201 | 100<br>~<br>299 |
|   |           | 清掃センター内で、荷おろし作業の際、中を確認したところ、まだ荷が   |    |        | 30~             |

|   |           |   |    |        |                 |
|---|-----------|---|----|--------|-----------------|
| 7 | 20~21     | あったため、取ろうとしたところ、運転手が気付かず、テールゲートをおろしてしまい、挟まれ負傷した。  | 20 | 140201 | 49              |
| 7 | 11~12     | 社用車駐車場内において、駐車中の社用車両内後部席（車椅子乗車準備）で、後部座席シートを折りたたんであげた際、止めの噛み合わせがはまらず、両腕に力を入れて再度シートを押した瞬間、腰部で音が鳴り中腰のままの体勢で動けなくなった。  | 50 | 130201 | 30~<br>49       |
| 7 | 14~15     | 配達時、配達先宅前路上に停車、上半身をひねりながら降車しようとした際車両が不安定で両腕で踏ん張り二輪を支えようとしながら降車、持病であった腰痛が発生し、激痛により支えることができず二輪車をそのまま倒し動けなくなった。  | 54 | 110101 | 50~<br>99       |
| 7 | 9~10      | 通所リハビリテーション送迎中に車両から利用者を介助している時、右足がステップ上に乗った状態でふんばった際に左足のバランスを崩し、左足をついた時痛みと違和感と感じた。  | 69 | 130201 | 100<br>~<br>299 |
| 7 | 11~<br>12 | 配達中、配達先の前でバイクを止めブレーキをかけたところ、前輪がすべり転倒しそうになったため支えようとした。その際、左足に力を入れたため、捻って膝下を負傷した。   | 42 | 110101 | 300<br>~<br>499 |
| 7 | 5~6       | 朝出勤し、乗務担当のバスにおいて運行前点検をしていた際、バスの後部へ回り、エンジンルーム内の点検を行うため、エンジン部のリヤハッチを開けようとした。ロック解除ボタンを押したが固く、無理に開けようと右手親指で更に強く押し込んだところ、ハッチは開いたが、親指付け根辺りに激しい痛みを感じた。運転には支障が無いと判断し、担当業務を終えたが、その後に腫れの症状もあり、右手親指靭帯損傷と診断された。 | 41 | 40202  | 100<br>~<br>299 |
| 7 | 8~9       | ホテル出発直後、バス車内にて朝の挨拶終了後、着席する直前のタイミングでの急ブレーキにより、前方に転倒し、右手薬指を負傷した。  | 52 | 170101 | 50~<br>99       |
| 7 | 16~<br>17 | 早出勤務を終え、駐輪場にて帰宅しようとバイクに乗り、発進しようとアクセルを回したとき、バイクを支えるために地面についていた右足首を捻じった。歩行困難のため同僚に送ってもらい、病院を受診したとこ  | 28 | 130101 | 100<br>~        |

|    |           |   |    |        |                 |
|----|-----------|---|----|--------|-----------------|
|    |           | ろ、骨折はなく、靱帯損傷の疑いとの診断を受けた。  |    |        | 299             |
| 9  | 22～<br>23 | 住宅街路上にて、エンジン不始動のお客様の車両を弊社トラックへ積み込む為、作業可能な場所まで手押しでの移動が必要となる、移動の際に地面の傾斜により無理な力が加わり、突然腰部に激痛が走り動けなくなった。   | 34 | 170209 | 10～<br>29       |
| 9  | 10～<br>11 | タクシー営業中、当方優先で相手側に一時停止義務のある交差点を通過した際、右方から来た一時停止不履行の車両により、当方、右後方部に側面衝突された。  | 65 | 40201  | 100<br>～<br>299 |
| 9  | 13～<br>14 | バイクで郵便物を配達中、バイクを停めておられる際に左足がステップとギアの間に挟まりひねって足を痛めた。   | 30 | 110101 | 100<br>～<br>299 |
| 9  | 18～<br>19 | 乗用車の12ヶ月点検を行うため、車体を上げようとリフトのアームをジャッキアップポイントに載せようとした際、車高が低くアームが入らなかったため、車のフェンダー部分を持ち上げてアームを入れようとした際、想像以上に車が重かったため、腰に負担がかかり、腰を痛めたものである。       | 45 | 80202  | 30～<br>49       |
| 9  | 10～<br>11 | プラットホームのある配達先で荷卸作業中、荷台の荷物をホーム上の台車に移し変える作業をしていた、その時ホームと荷台の間で躓き転倒しそうになった為、とっさに左手でボディー右側後部を左手で支えた際に左肩を負傷したもの。車をホームに対し斜めに接岸した為、通常より隙間が大きくなっていた。 | 55 | 40309  | 50～<br>99       |
| 10 | 9～<br>10  | 会社の駐車場にて事故の所有する自家用車が側溝へ脱輪したため、同僚4人と手で車を持ち上げた際、腰椎へ負担がかかり骨折した。  | 63 | 130201 | 30～<br>49       |
| 10 | 10～<br>11 | 倒れた集配用バイクを起こそうとしたが、前カバンと後ろのファイバーに荷物を満載していたため、容易に起こせず、グッと力を込めた際、腰部で「ポキッ」と音がして、腰椎を圧迫骨折した。   | 58 | 110101 | 100<br>～<br>299 |
|    |           |   |    |        | 100             |

|    |           |   |    |        |                 |
|----|-----------|---|----|--------|-----------------|
| 10 | 12～<br>13 | 砂利道をバイクで走行中、転倒しそうになり左足で踏ん張ったところ、左足半月板を痛めてしまった。  | 40 | 110101 | ～<br>299        |
| 11 | 14～<br>15 | レンタカー引き取り時、他店舗スタッフ運転にて、道路に進入する際（信号有、青になり出発）、対向車両もいた為、強くアクセルを踏み出発した。右折した際、強い遠心力がかかり、左首、左肩を負傷した。<br>(助手席に乗車中)   | 36 | 80409  | 1～9             |
| 11 | 9～<br>10  | デイサービスの利用者様宅へ社用車で向かう途中にて、前日の雪の影響でぬかるんでいた道路にタイヤがはまり、被災者一人で3分程前屈みの状態で押し出そうとしていた際、腰に痛みが出た。タイヤがはまった場所は農道で、被災者は運転席側のドアを開けた状態で自動車の外からハンドルと車体を押して、車を押し出そうとした。    | 31 | 130201 | 50～<br>99       |
| 11 | 5～6       | 入社し、日常点検を済ませ運転日報の指数を確認中（ドライブレンジに入ったまま）車両が前進し、側溝に落ちてしまい、車外に出る際膝の靭帯を痛めた。  | 69 | 40201  | 30～<br>49       |
| 11 | 15～<br>16 | INコース10番ホールのティーグラウンドで作業するため、ティーグラウンド脇の下り坂に軽トラックを止め車から降りたところ、サイドブレーキの掛かりが甘く軽トラックが坂道を下り始めた。車を止めようと車を追いかけて外側からハンドルを操作して脇の土手に車をぶつけて停止させたが、足を強く踏ん張ったため両足を負傷した。 | 54 | 140301 | 50～<br>99       |
| 11 | 11～<br>12 | 個人邸庭園で樹木剪定作業中、脚立から足を滑らせ、背面から地面に落ち、背中、腰を強打した。  | 64 | 40301  | 30～<br>49       |
| 11 | 9～<br>10  | タクシーの営業車内において清掃作業中、後部座席のシート交換作業をしていた時に両手を伸ばしてシートのフックを外そうとした際、左肩を痛めたものである。   | 61 | 40201  | 100<br>～<br>299 |
| 11 | 15～<br>16 | 当日乗務終了後、工場の整備士に故障でエンジンのかからない車両の移動を頼まれ、バスを車両後方から手で押した際に左脚に力がかかり過ぎ負傷した。   | 50 | 40202  | 100<br>～<br>299 |

|    |           |   |    |        |                 |
|----|-----------|---|----|--------|-----------------|
| 11 | 15~<br>16 | タクシー左リヤタイヤを脱輪し、被害労働者本人が自力でリヤバンパーを持ち上げて復旧させようとしたところ、背中から左腰にかけて激しい痛みを感じて救急車にて病院に搬送、入院となった事故である。   | 81 | 40201  | 50~<br>99       |
| 11 | 9~<br>10  | 運転士は、バスを運行中、次発まで時間があつたため駅西口ロータリー内にて待機中に、フロントガラスを拭こうとフロントバンパーに乗った。清掃後、バンパーより降りる際に体を捻ったために、腰を痛めたものである。                                  | 56 | 40202  | 100<br>~<br>299 |
| 12 | 23~24     | 交差点にて北向きで信号待ちをしている時に後方から飲酒運転の盗難車に当て逃げをされた。すぐに追いかけて、住宅地内ではつかまえた。その際もバックで衝突された。   | 44 | 40201  | 300<br>~<br>499 |
| 12 | 19~20     | タクシーでお客様を迎えに行った際、スーツケースを車のトランクに積み込もうとした所、風が吹いてトランクが閉まりそうになったので、とっさに押さえようとした際、右足にしびれと痛みが走った。   | 46 | 40201  | 100<br>~<br>299 |
| 12 | 8~9       | 入社時、当院職員駐車場にて車から降りる際、時間がなく、車のドアを開けて慌てて足を投げ出し、立ち上がろうとしたため、膝をひねり右膝を負傷した。現場は、砂利を敷いている舗装されていない駐車場であった。                                    | 62 | 130101 | 100<br>~<br>299 |
| 12 | 15~16     | 徒歩で配達先に行くため、バイクから降りようとしたところ、腰に激痛が生じた。腰から右臀部、右足にかけて痛みがあり、身動きが取れなくなったため、職場に携帯電話で連絡を取り、救急車で病院へ搬送された。腰痛の持病はないが、当日は昼頃から少し腰に違和感があったとのことである。 | 31 | 110101 | 100<br>~<br>299 |

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_08.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html)